

令和 8 年シラス曳網調査結果 (第 8 報)

令和 8 年 7 月 7 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

7 月 2 日

2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 9m)、141-05E(水深 28m)

141-10E(水深 37m)、141-15 E (水深 54m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

19.0℃～20.7℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 11～430 尾 (合計 535 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時 (26～109 尾、合計 250 尾) と比較し、増加しました。また、141-05E～141-15E でクラゲが入網しました。

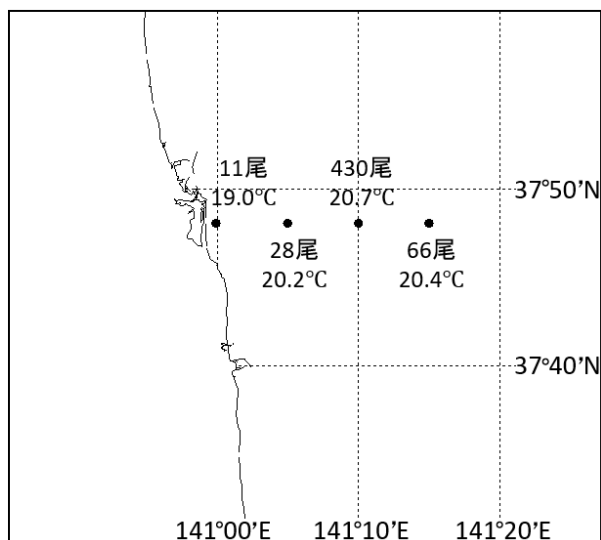


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図 2)

全長範囲：4.4～18.7mm

すべての定点で全長 10mm 前後の群のシラスが採集されました。

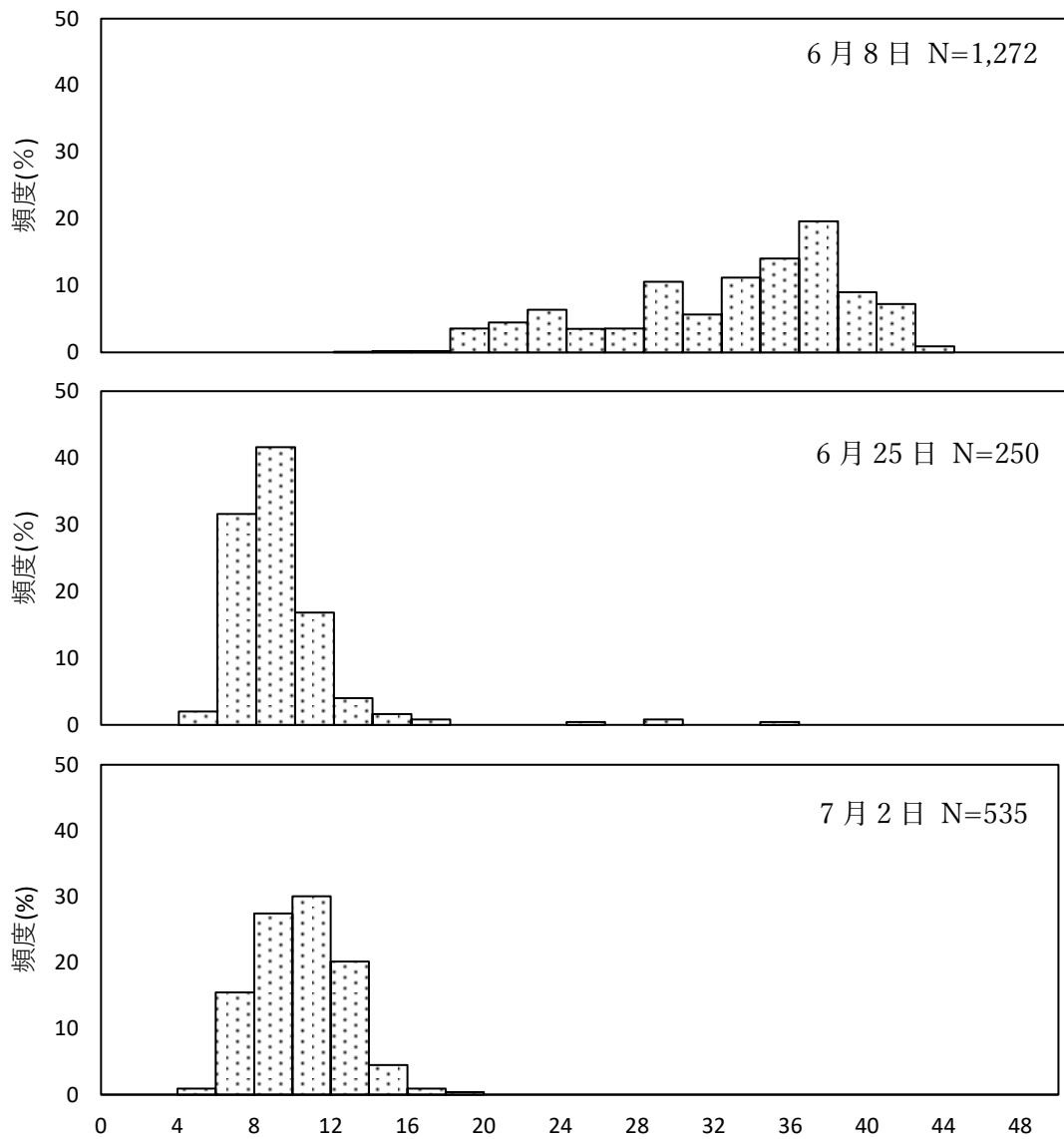


図 2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 8 年 7 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 133.8 尾/定点で、平成 18 年以降で 6 番目に少ない結果となりました(図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。今漁期はいわき地区では 5 月 7 日より漁が行われています。

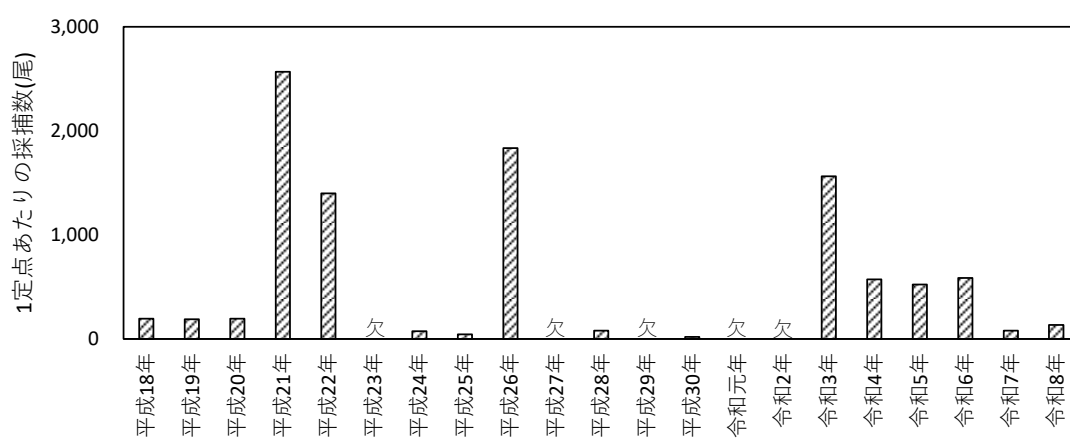


図 3 相馬海域における 7 月の 1 定点あたりの採捕数

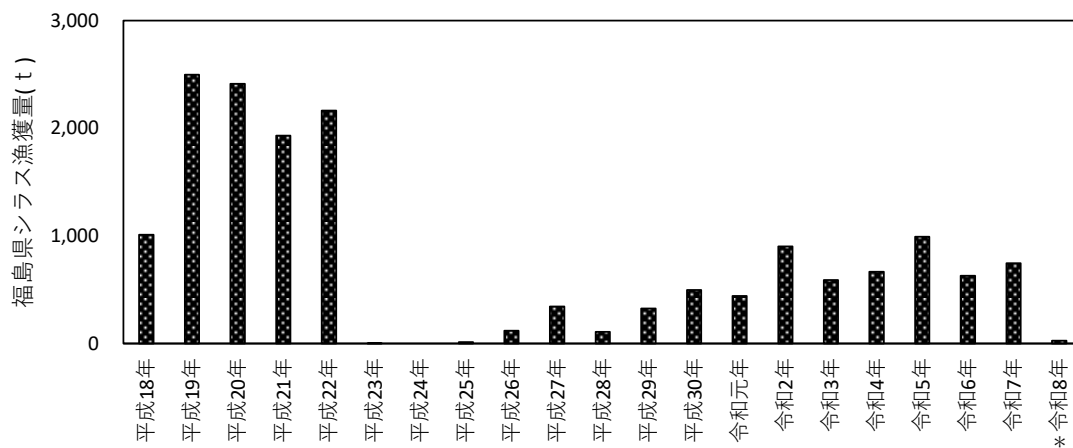


図 4 福島県の年別シラス漁獲量

* 令和 8 年は 5 月までの速報値